

2014 年 10 月 2 日

お客様各位

株式会社東陽テクニカ

技術部第 4 課

TEL: 03-3245-1107

GNU bash の脆弱性への対応につきまして

平素は格別のご高配を賜りまして、誠にありがとうございます。

2014 年 9 月 25 日に、JPCERT/CC より注意喚起が成されております GNU bash の脆弱性情報につきまして、弊社で取り扱っております下記製品は該当していませんことをご報告いたします。

米国 Arbor Networks 社製 Peakflow CP/SP, Pravail NSI/SA を含む製品全て

米国 Fluke Networks 社製 Air Magnet, ClearSight/Network Time Machine,
OptiView, TruView を含む製品全て

米国 VSS Monitoring 社製 vBroker, Distributed TAP を含む製品全て

今回の脆弱性の詳細につきましては、下記、各団体のホームページをご参照ください。

<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20140926-bash.html>

本件につきまして何かご不明な点等ございましたら、下記サポート窓口までお気軽にお問い合わせください。

株式会社東陽テクニカ 技術部第 4 課 ネットワークサポート担当

Mail: Network_Support@toyo.co.jp, Tel: 03-3245-1107